

資金運用委員会	
第63回 (R7.12.5)	資料2

令和7年度答申第 号

答 申 書 (案)

当委員会は、令和7年5月22日付け令和7年度諮問第1号により諮問のあった「厚生年金保険給付組合積立金、退職等年金給付組合積立金及び経過的長期給付組合積立金の安全かつ効率的な運用のあり方」について、下記のとおり答申する。

記

○ 退職等年金給付組合積立金（新3階）に係る基本ポートフォリオの検証について

「退職等年金給付組合積立金の管理及び運用に係る基本方針」（平成27年10月1日制定）のⅢの4に基づき、現行の基本ポートフォリオについて、基準利率に見合った年金資産を確保できているかの検証を行った。

この結果、令和6年度及び被用者年金制度一元化（平成27年10月）以降の運用実績については基準利率を上回っており、年金財政上の不足金が発生する可能性は極めて低いことから、退職等年金給付組合積立金の基本ポートフォリオを継続することについては問題がない。

令和7年12月5日

資 金 運 用 委 員 会

会 長 加 藤 康 之

全国市町村職員共済組合連合会
理事長 松田 知己 様